

中帰連は世にも珍しく貴重な存在であります。

それは

第一に 第二次世界大戦の戦犯が作った会であること。

第二に その戦犯とは 中国を侵略し罪業の限りを尽くしたにも拘らず一人も処刑されることなく釈放され日本に帰国出来たこと。

第三に これらの戦犯は中国に拘留中 中国人民の社会主義的人道主義の処遇を受け

己の所業と対比して前非を悔い、覚めることが出来たことです。

私達は自分の殺めた中国人民や、戦争の惨禍で塗炭の苦しみを嘗め尽くした多くの人々悲痛な叫びをしかと身に受け止め 加害者としての反省から中帰連に結集して ある轟者は残虐な戦争の語り部となり 或る者は反戦運動の活動家として 戦争犯罪の生き証人となつて後半性を生きて参りました しかし会員の中にはいろいろ管事情を抱えていて会の活動に積極的に参加出来ず 常にひげめを感じながらそれでもなを中帰連との絆を放すまいと苦心して 何か事あらば結集して来る会員が多く居ることも事実であります。

私達は積極的であれ消極的であれ 中帰連の会員であることが尊いのであります。中国の寛大政策の生き証人として また侵略戦争犯罪の生き証人として帰国後手を取り合つてあの苦難を乗り越えて生きた事実こそ尊いと言わなければなりません。

私達は万死に値する戦争犯罪人であります。この万死に値する者を生かして下されたことこそ崇高であり だからこそ私達は一生懸命に生きなければなりません。それにひきかえ私達が殺めた中国の殉難烈士は再び帰つては参りません。どのように謝罪したらよいのでしょうか。生かなくても償いきれるものではありません。

しかし私達は遠からず全員この世を去り中帰連もやがて自然の摂理に従つて消滅するであります。よう。

私達のような戦争犯罪人を二度と再びこの世に輩出してはならず 中帰連のような戦犯の会は私達だけで沢山です。

生きてその罪を償えず 死してもなお償いきれなかつた者が生きていたという事実を 中国人民に對する限り無き謝罪と感謝の誠を石碑に託し何時までもいつまでもこの世に残しておきたいのです。